



景気回復



実感ないなあ、とつくづく思いました。今の景気回復が戦後 2 番目の長さに及ぶということです。さらには来年 1 月まで続けばなんと最長になるのだとか。内閣府の研究会の認定です。

神武、岩戸、いざなぎ、などと景気の名前は神代をさかのぼるようではありますが、次はなんだろう。実感にかけるのも、もっともで、現在の局面が始まった 2012 年度から昨年度の平均成長率は 1.2%。1965 年～70 年度の『いざなぎ』の時は 10.1%もありました。例えば悪いが、最近はやりの強めの缶酎ハイと、ぎりぎりアルコール入りを名乗れる飲料の違いだろうか。「ガツン」と来る味わいや手応えがないのである。『いざなぎ』たった中の 68 年の今時分、国内では学園闘争が燃え上がり、東京大は翌年の入試を行うか否かの判断を迫られていました。69 年には米国の宇宙飛行士が月面に立ち『人類にとって大きな一歩』の名言が生まれました。

少子高齢化に悩み、大国の摩擦で先行きが危うい今とは、良くも悪くも時代の勢いが違った感があります。冒頭の名付けに戻りますが、今回の回復は大規模な金融緩和と円安を背景に進みました。日銀やクロダと冠してもよいかもしれない。しかし、消費税率アップや保険料の値上げなどで家計への恩恵は薄く、一般の人々にとって見せかけっばい。ならば某大統領がお得意の『フェイ・・・』。いやいや、内閣府にお集まりの先生達に怒られるかも。

都商会 鎌野

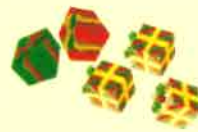


働き方改革



アッという間にまた 1 年が終わってしまいました。本当に時の経つのは早いものです。年齢を重ねるとこれがまた、加速度的に早くなっていきますね。一年が早く過ぎるのは構いませんが、その間に 1 年分の仕事をして 1 年分の給料を稼がなければならぬから、これがまた大変なことです。政府の働き方改革の推進により、会社は休みを多くしなければなりません。この人手不足の折、更に休日を増やし、その代替えとして外国人労働者を受け入れるという方針ですが、お得意のその場凌ぎの政策ですね。細かいことは後で決めると言って法案を通すなんて、日本はどうなってしまうのでしょうか。確かに人出不足は深刻ですが、ただ安い労働力が欲しいだけの話で、根本的なところが間違っている気がしてなりません。大手企業の要望に応じて政府が強行した政策です。ここでも経済至上主義が相変わらず幅を利かせ、生身の人間のことは後回しです。今後、日本に來られた外国人労働者の方が、不幸にならないことを願うばかりです。我々建設業に置いては、他の業種よりも更に人出不足は深刻です。4K 職業と言われ、若者の就業率は上がらず、働く人の高齢化も進み、このまま行くと職人さんというものの存在自体が危ぶまれます。現に今、大工さんが不足しています。工事を職人さんが確保できず、待っていただいているお客様も居ます。現在御殿場市は、新東名や御殿場プレミアムアウトレットの工事で、生コン、レッカー、警備員さん、足場、舗装、その他の資機材、職人さんが大変不足して居ます。ちょっとした建設バブルとなっています。御殿場駅周辺の飲み屋さんも工事関係者のお陰で、バブル状態です。この工事がひと段落した後が怖いのです。丁度、東京オリンピックも終わった頃、どのような状況になるのか、心配です。職人さんが居なくなれば、我々工務店の仕事も出来なくなります。そう考えると空恐ろしくなりますが、現実の話です。よい職人さんを確保してゆくことが、我々工務店の第一の使命という時代になりました。若くてよい職人さんは国の宝です。いい方がいれば、当社に是非ご紹介下さい。

英樹



配り

第 235 便

勝亦製材駿河鉄骨株

住まい塾御殿場教室
TEL (0550) 87-0048
FAX (0550) 87-1237
〒412-0035 御殿場市中山518番地

バスにもたれレインボーブリッジ渡りつつ
口を衝いて出「夜明けのスキヤット」
勝亦 りつ子

夫人院親想いなる三人の子
さすけてくれて感謝あるのみ
林 なをみ



今年もお世話になりました。



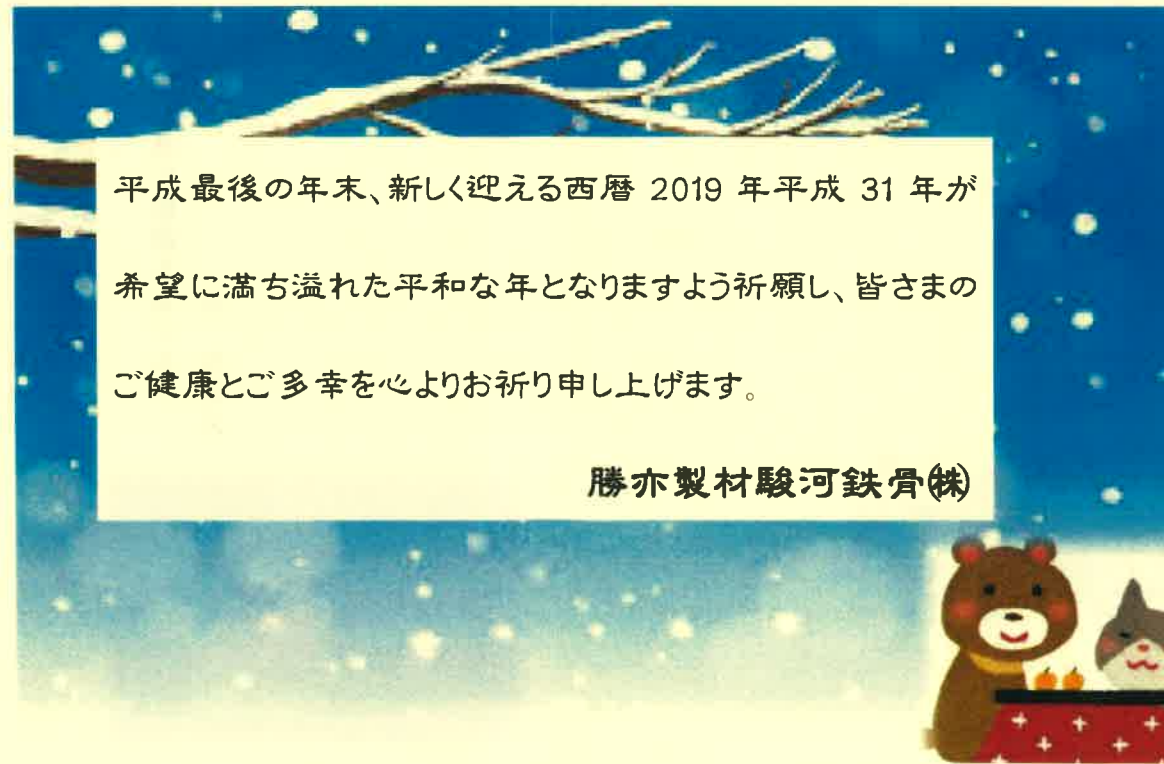
早いものでもう師走です。ここ数週間で富士山も冬化粧となり、一気に冬の寒さになりました。風邪などひかないよう、気を引き締めていきたいもんです。

御殿場市の市政カレンダーには毎年公募した富士山の写真がのっています。写真をはじめて富士山を被写体に撮っているうちに、いつかはここに載せてやろうと意気込んできました。去年は知人が二名掲載されており、尚更に、やってやろうじゃん！という気にもなっていたのですが、なんと今年は応募を忘れてしまうという凡ミスを犯してしまいました。もっとも、掲載作品と見比べると僕の作品は一枚も二枚も下手ではありますけど。そんな折、配られた来年のカレンダーにはまたお知人二方のお名前が、やはり綺麗な写真をとるのですよね。なにより足繁く撮影に通うことが凄いのでしょう。いつになるかは判りませんが御殿場市のカレンダーを飾れるようになれば良いなあと思う次第です。

今年のプライベートを振り返ってみましたが、ポーっと生きてんじゃねーよ！などと五歳児に怒られないよう、来年も公私とも充実した一年に出来る様にしたいものです。今年も木配りの一角にお付き合いいただきありがとうございます。

皆様のご健康とご多幸を祈念して、今年最後の投稿とさせていただきます。それでは良いお年をお過ごしください。

柳田 敏和



平成最後の年末、新しく迎える西暦 2019 年平成 31 年が
希望に満ち溢れた平和な年となりますよう祈願し、皆さまの
ご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

勝亦製材駿河鉄骨(株)



凹字回復



三・四日前に日帰りの外出を致しました。池波正太郎原作、テレビ時代劇“鬼平犯科帳”に主演した歌舞伎俳優、中村吉右エ門に惚れた亭主殿が「一度、吉右エ門を観に行きたい」というので、お供させてもらった。国立劇場です。三島駅から新幹線へ乗るまでは、自分達で段取れる。それから先は、娘の指示をなぞります。予約のタクシーが早めに来てしまったので、一本早い新幹線で品川着。品川で降りたら、山手線のホームに行く前に、お弁当を買いこんで劇場のロビーで開演前に食べる。品川→渋谷→（東京メトロ半蔵門線）半蔵門駅⑥番出口→徒歩七・八分で劇場着。到着が早すぎて、開場迄には三十分余。冷たい外気に耐えられず、何とかロビー前の暖房の利いたエントランスに入り込んで、「ホッ」と一息。開場後は素早くロビーの椅子に陣取り、弁当を開き、改めて周囲を見渡すと、品川の駅から提げてきた弁当と同等の弁当屋が、軒を並べているではないか。漸く、終演が近づく、帰路が気になりかけた頃、アナウンスが劇場前に、東京駅行、新宿行、渋谷行の『劇場バス』が待機と。

私共シニアの体力回復状況はV字回復ならぬ凹字回復と命名したのです。

栗原



ヨガ

考えただけでゾッ！とする年末を間もなく迎えます。段取りよくと毎年考えますが、そうはいかない。一年の締めくくりと考えるから忙しいのです。とはいえ、夏に台所の換気扇を掃除しても、年末には掃除しないといけない様な気がするのは私だけだろうか。この忙しい12月に毎週日曜日に1時間“ヨガ”を体験してもらいに行った。“ヨガ”といっても、ストレッチに近いかと。身体の硬い私は大丈夫だろうかと考えたが、まあやってみないとね。と何時もの調子で。ゆっくりと呼吸をしながら・・・とはいかないが、身体がのびる！様な気がする。1時間体験し家に帰る頃にはいつも冷たい手先と足先がホカホカと温かい。身体も軽い気がする。これは良いと。3.4回と通ううちになんとなくの不調が良くなった。リンパの流れが良くなったんでしょうね。と先生。なんでもやってみるものです。こんな調子で今年を締めくくり、又来年何事にも興味を持ち挑戦してみようと。熱し易く冷めやすい事を自覚した人間が言うこと、通販生活の俳句も、「顔なぞる革の表紙や残り花」佳作。佳作が続いて居ります。頑張ります。気忙しい年末です。お身体に気を付けて良い新年をお迎え下さい。

ねがみ

